



プライス予測 (電力取引価格予測)

発電事業者や小売電気事業者などのエネルギー関連事業者は、電力市場を介した電源調達・販売に関する経済合理的な取引の実現が求められています。日本気象協会は、独自の気象予測とデータ解析技術によるプライス予測(電力取引価格予測)を開発しました。

電力取引の最適化をサポート！

日本卸電力取引所(JEPX)のスポット市場価格、電力需給調整力取引所(EPRX)の需給調整市場価格を予測します。市場取引価格の予測には気温や日射量をはじめとした日本気象協会独自の予測データを用いています。電力の需要・供給を考慮することで、高い予測精度を実現しています。各事業者の電力取引におけるリスクマネジメントに直結する予測情報を提供し、電力事業を支援します。

プライス予測（電力取引価格予測）サービス		
	スポット市場価格予測	需給調整市場価格予測
市場区分	卸電力取引市場 (JEPXが運営)	需給調整市場 (EPRXが運営)
予測対象	前日スポット市場	三次調整力② ※一次・二次①②・三次①にも順次対応予定です。

電力市場での効率的な取引と収益向上を支援！

①発電事業者、小売電気事業者など

市場に出す電力量や入札価格を決定 → 売電収益の最大化や調達コストの削減が可能に

②蓄電池事業者

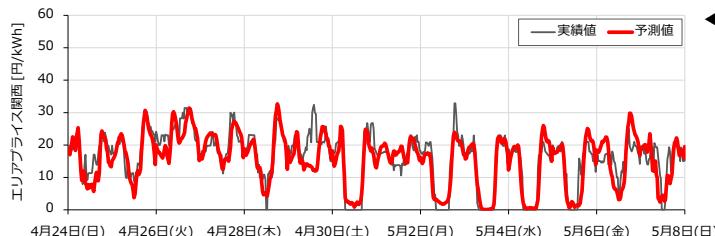
売電先の最適な市場を選択 → 売電計画の策定に活用、系統用蓄電池の売電収益の最大化を実現



▲スポット市場・需給調整市場を介した電力取引のイメージ

プライス予測の活用イメージ

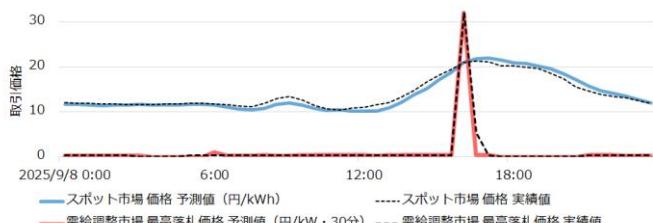
30分単位の価格予測データを用いて、トレーディングの入札計画や蓄電池の充放電計画の最適化などにご活用いただけます。また、「スポット市場価格予測」と「需給調整市場価格予測」を組み合わせることで最適な売電先を選択する判断材料としてもご活用いただけます。需給調整市場の落札価格予測が前日スポット市場価格予測より高いときに需給調整市場に入札するなど、入札戦略の検討が可能となります。



◀エリアプライス予測結果サンプル（受渡前日08時発表予測）

予測対象：エリアプライス関西

予測期間：2022年4月24日～5月8日受渡分



◀スポット市場・需給調整市場を介した電力取引のイメージ

※一般社団法人 電力需給調整力取引所「需給調整市場取引実績データ」をもとに日本気象協会にて編集

サービスの仕様

提供可能な予測情報の仕様は以下のとおりです。

サービスの基本仕様				
メニュー	スポット市場価格予測			需給調整市場価格予測
予測種別	翌日予測	2週間予測	1ヶ月予測	翌日予測
予測期間	翌日受渡分	翌日受渡分～ 14日先受渡分まで	2日先受渡分～ 31日先受渡分まで	翌日受渡分
発表回数 (発表時刻)	1日4回 (受渡日の前々日14時、 前々日20時、前日02時、 前日08時)	1日1回 (毎日11時)	週1回 (毎週木曜日14時)	1日2回 (受渡日の前々日15時、 前日08時)
データ内容	①スポット市場の取引価格※2 ②スポット市場インデックス※3	スポット市場 インデックス※3	三次調整力②※4 最高/平均/最低 落札価格	
時間粒度	①30分単位（1日48コマ）②1日1コマ	1日1コマ	30分単位（1日48コマ）	
データ形式	XML形式※1			

※1 WebAPIでの提供（json形式、csv形式）も可能です。

※2 システムプライス、エリアプライス（全国9エリアごと）

※3 DA-24（24時間平均値）、DA-DT（08:00-22:00平均値）、DA-PT（13:00-16:00平均値）

※4 今後、一次・二次①②・三次①にも順次対応予定です。



〒170-6055
東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55F
一般財団法人 日本気象協会

▼ 詳しくはこちら

